

教育だより

第162号

平成25年(2013年)1月31日
練馬区教育委員会
練馬区豊玉北6-12-1
☎ 3993-1111

<http://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/gakko/kyoikulink.html>



谷原小学校は、平成23年6月に耐震化などのため全面改築工事に着手し、平成24年11月に校舎棟が完成しました。

新校舎は、メディアセンター機能を充実した調べ学習がしやすい図書室・パソコン室、学年集会も行える広い多目的ホール、校庭側と体育館側の両方から出入りできる昇降口など児童の学校生活を考え整備しました。

また、屋上緑化や雨水をトイレの洗浄水に利用する設備を備えるなど、環境に配慮したエコスクールとして国に認定されています。

【問合せ】 施設給食課 施設整備担当係
〔電話 5984-1072〕

谷原小学校 新校舎棟が完成!



図書室・パソコン室



昇降口



多目的ホール



図工室作品展示棚



校庭に面し明るい教室



屋上緑化



明るく落ち着いた保健室

練馬区教育委員会「いじめ問題対策方針」を策定しました

練馬区教育委員会は、いじめの解消に向け、学校(園)、保護者および教育委員会がいじめ対応の基本姿勢を共有するとともに、密な連携のもと組織的な対応ができるよう「いじめ問題対策方針」を策定し、具体的な取組を進めていきます。有識者やPTA代表を含めた新たな組織である「練馬区いじめ等対応支援チーム」での意見を踏まえ、教育委員会での協議を重ね策定したものです。

以下が基本姿勢と基本的な考え方ですが、教育委員会と学校の具体的な取組方針については区ホームページをご覧ください。



1. 練馬区の基本姿勢

いじめは重大な人権侵害であり決して許されない。

いじめはどの学校(園)にも起こり得るとの認識に立ち、いじめが発生した場合には、いかなる理由があっても被害者の側に寄り添い組織で対応する。

2. 対策方針の基本的な考え方

- (1) 管理職・教職員がいじめに対する「危機意識」「当事者意識」を常にもち、幼児・児童・生徒を守ることができるのは、第一義に学校(園)であるとの強い決意と高い指導力で日々の指導にあたるようにする。
- (2) いじめの未然防止・早期発見に向け、校(園)種間の連携や相談体制、保護者や地域への啓発など、従来から行っている取組内容を見直し、いじめ重大事件を教訓として幼児・児童・生徒の特性を踏まえた実効性のある取組とする。
- (3) いじめ問題の早期解決に向け、学校(園)と教育委員会との連携を強化するとともに、第三者や専門家の意見を取り入れる仕組みを整え、関係機関との連携を深める。

【ホームページアドレス】 <http://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/gakko/ijimemondai.html>

【問合せ】 教育指導課 指導主事 〔電話 5984-5759〕

平成 24 年度 練馬区教育委員会児童・生徒表彰



練馬区教育委員会では、さまざまな活動の場において一生懸命努力している子供たちを応援するため、年に 1 度児童・生徒表彰を行っています。平成 24 年度の表彰式は、1 月 24 日(木)に生涯学習センターで行われ、スポーツ・文化芸術・善行などで活躍した、個人 163 名と団体 16 組を表彰しました。

個人の部

学校名	氏名	表彰内容
豊玉小学校	山口 瑞貴	絵画
豊玉第二小学校	高橋 柗継	空手道
豊玉東小学校	中野 真太郎	将棋
	赤嶺 裕己	将棋
	荒木 翼	将棋
中村小学校	鈴木 廉太郎	将棋
中村西小学校	浅倉 穂鷹	空手道
	高橋 花	ポスター
開進第四小学校	細田 俊輔	相撲
南町小学校	菅野 圭祐	相撲
北町小学校	大塚 美空	ピアノ
	寺田 拓摩	剣道
北町西小学校	川井 凜	水泳
練馬小学校	五十嵐 魁斗	相撲
	伊藤 優寿	レスリング
	佐藤 匠	空手道
練馬第二小学校	有賀 玉稀	ピアノ
練馬第三小学校	石川 実麗	卓球
田柄小学校	宮澤 まこ	水泳
	近藤 優香	水泳
	川越 雄至	剣道
高松小学校	小松崎 茉代	ソフトテニス
	桜井 亮輔	ソフトテニス
	三瓶 尚輝	ソフトテニス
	平井 唯菜	ソフトテニス
春日小学校	今泉 和歌	水泳
光が丘春の風小学校	犬飼 翔大	サッカー
	渡辺 みのり	ローラースポーツ
光が丘夏の雲小学校	渡辺 翔大	ローラースポーツ
	赤木 孝之輔	剣道
光が丘秋の陽小学校	青木 梢悟	書道
	加藤 裕太	空手道
	山上 晃輝	空手道
	山上 大輝	空手道
光が丘第八小学校	竹葉 智子	水泳
上石神井小学校	葦田 小夏	ソフトボール
	野田 千夏	ソフトボール
	小林 未空	ソフトボール
	仲野 萌笑	ソフトボール
	二上 華蓮	ソフトボール
	五十嵐 彩花	ソフトボール
	石原 梨緒	ソフトボール
	木澤 七海	ソフトボール
	西谷 友里	ソフトボール
	牧野 克俊	大宮前囃子の継承
	宮本 瑠花	ソフトボール
上石神井北小学校	皮籠石 蓮	剣道
光和小学校	近藤 大朗	レスリング
	豊田 秀真	トランポリン
谷原小学校	久保 敦資	レスリング
	久保 達椰	レスリング
北原小学校	池川 実希	空手道
	石坂 悠希	空手道
	平岡 美乃莉	ローラースポーツ
立野小学校	吉井 正子	ソフトボール
	浅澤 咲智	ソフトボール
関町北小学校	住野 夢子	ソフトボール
	小川 大輝	剣道
大泉小学校	吉村 純平	剣道
	村上 拓海	サッカー
	小野 颯斗	トランポリン
	藤崎 敦也	水泳

学校名	氏名	表彰内容
大泉第一小学校	香山 竜之介	サッカー
	佐久間 璃緒	チアリーディング
大泉第三小学校	佐藤 稜	サッカー
大泉東小学校	内山 龍ノ介	陸上競技
	高橋 扶汰	空手道
	高島 寛生	陸上競技
大泉西小学校	九鬼 輝	バスケットボール
	宮谷 俊希	バスケットボール
大泉南小学校	有村 美希	書道
	奥山 一稀	バドミントン
	奥山 颯太	バドミントン
大泉北小学校	飛知和 愛	体操
	大関 晟太郎	サッカー
	塩見 竜之介	サッカー
大泉学園小学校	丸山 雄太	トランポリン
	佐藤 琉偉斗	サッカー
	青木 翔	サッカー
	太田 健介	サッカー
	高山 正太	サッカー
	鳥海 裕太郎	サッカー
	二宮 優太	サッカー
	岡嶋 里歩	トランポリン
	谷江 開良	サッカー
	中田 温大	サッカー
	吉川 樹	サッカー
泉新小学校	森田 大毅	陸上競技
	小林 修太	剣道
	能勢 英雅	剣道
富士見台小学校	峯岸 舞	スキー
	坂本 大悟	レスリング
八坂小学校	清水 蔵之介	ゴルフ
中村中学校	喜連川 遵一	陸上競技
	石原 快	水泳
	的場 萌衣	体操
	大嶋 健太	陸上競技
	林田 茉夕	ピアノ
開進第一中学校	長岡 佑奈	バレエ
	町田 勇輔	バスケットボール
開進第二中学校	高橋 彩夏	陸上競技
	高島 実咲	陸上競技
	万波 アイシャ	陸上競技
	荒川 碧夏	体操
	寺尾 千慧	陸上競技
開進第三中学校	安野 美咲	ピアノ
開進第四中学校	内田 裕	地域活動
	小泉 透哉	地域活動
練馬中学校	森 帆希	地域活動
	今泉 志保	水泳
	片塩 陽里	水泳
練馬東中学校	宇野 達哉	水泳
	大城 杏優	ヒップホップダンス
貫井中学校	小林 麗	水泳
	田中 美織	水泳
	松田 紗穂	柔道
田柄中学校	五十嵐 万海	水泳
豊深中学校	天野 敵太	体操
	奈良 梨花	水泳
光が丘第一中学校	井上 恵理	美術
	松本 七海	美術
	渡邊 甲	美術
光が丘第三中学校	桐生 一輝	トランポリン
	桐生 莉沙	トランポリン

学校名	氏名	表彰内容
光が丘第四中学校	仙波 紘佳	体操
石神井中学校	樫木 鞠奈	水泳
	コナテ カデシヤ	バスケットボール
	本橋 奈々	ヒップホップダンス
	木村 峻登	ポスター
	久保 如竹	ボート
	大楽 有紗	書道
石神井東中学校	松野 侑樹	陸上競技
	矢嶋 宏基	テニス
	磯貝 由衣	水泳
石神井西中学校	菅野 恵	バスケットボール
	天野 耕太郎	陸上競技
	猪瀬 翔	陸上競技
	ジョセフケンジ ホーキンス・キネチ	アイスホッケー
石神井南中学校	山崎 琉凪	書道
	安達 美有	ローラースポーツ
谷原中学校	土屋 遼将	空手道
	平岡 美鈴	ローラースポーツ
	池田 安那	水泳
三原台中学校	金光 紗奈	体操
	橋爪 千晶	書道
大泉中学校	高橋 廉	アイスホッケー
	田中 悠成	バドミントン
大泉第二中学校	山本 矩己	バドミントン
	富永 麻華	水泳
大泉西中学校	山本 智道	地域活動
大泉北中学校	野島 知也	デザイン
大泉学園中学校	菊池 彩美	バレエ
	飛知和 舞	トランポリン
関中学校	平岩 優奈	体操
	平沼 大和	柔道
	大瀬 海	アイスホッケー
大泉桜学園	岡本 卓也	水泳
	高木 桃子	水泳
	椿 純平	陸上競技
	古内 丈久	トランポリン
	山嵜 涼	サッカー
	和田 胡桃	書道
	コルバニ 林 有也	空手道

団体の部

学校名	団体名	表彰内容
中村中学校	陸上競技部	陸上競技
開進第二中学校	陸上競技部低学年女子リレーチーム	陸上競技
	女子陸上競技部	陸上競技
田柄中学校	剣道部	剣道
	水泳部	水泳
石神井中学校	吹奏楽部	吹奏楽
	サッカー部	サッカー
石神井東中学校	女子ソフトボール部	ソフトボール
石神井西中学校	男子硬式テニス部	テニス
	男子バスケットボール部	バスケットボール
大泉中学校	男子バドミントン部	バドミントン
	女子ソフトボール部	ソフトボール
関中学校	男子バドミントン部	バドミントン
	ウインドアンサンブル部	ウインドアンサンブル
大泉中学校	剣道部	剣道
	水泳部	水泳

【ホームページアドレス】 <http://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/gakko/hyoesha.html>

【問合せ】 教育総務課 庶務係 (電話 5984-5609)

■ 小中一貫教育で授業が変わる、子供が変わる



平成24年11月27日(火)に練馬文化センターで、保護者、学校評議員、学校応援団および区立学校教員など約1200人が参加して、「ねりま小中一貫教育フォーラム」を開催しました。

フォーラムでは、小中一貫教育校大泉桜学園と小中一貫教育の研究を進めている10組(小学校12校・中学校10校)の研究グループが、小中一貫教育の研究で授業が変わり、小・中学生の交流により子供たちの気持ちに変化が現れてきた様子などを発表しました。また、研究グループの教員や保護者の方によるシンポジウムも行いました(=写真)。

平成25年2月8日(金)には、小中一貫教育校大泉桜学園が研究発表会を開催します(左下の記事参照)。どうぞご参加ください。

小中一貫教育校 大泉桜学園 研究発表会

日時：平成25年2月8日(金)
午後1時30分～4時45分

場所：小中一貫教育校 大泉桜学園
(大泉学園町9-2-1)

内容：13:30～14:20 授業公開
14:40～15:30 分科会
15:40～16:45 全体会

申込：①研究発表会参加②住所・氏名・連絡先電話番号を明記して大泉桜学園(fax5387-2295またはメールJH32DH2@city.nerima.tokyo.jp)へ ※当日参加も受け付けます。

詳しくは学校ホームページをご覧ください

「ねりま小中一貫教育フォーラム」のアンケートから

- ★大泉桜学園の発表を聞いて、小中一貫教育の良さが伝わってきた。これからも小中一貫教育を研究し、継続してほしい。
- ★学校の取組を知らない保護者が多いのが現実なので、もっと広く多くの人に知らせることが大切だと思う。
- ★子供が通っている学校の話も聞けて、小中一貫教育についての必要性や有効性を感じられて良かった。
- ★PTAでも小中一貫教育がたびたび話題にあがっていたが、他校の取組を知ることができて良かった。ふだん、学校の研究について詳しい話を聞く機会はないので、とても面白かった。
- ★まだ先の話だが、地元の中学校に安心して進学させたい。

【問合せ】教育企画課 新しい学校づくり担当係 [電話 5984-1034]

■ 第31回練馬区学校保健大会を開催

平成24年12月13日(木)に練馬文化センターで、保護者、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、区立学校教員など約400人が参加して、「練馬区学校保健大会」を開催しました。

大会では、中学校養護教諭部会の光が丘第三中学校の佐草佐恵子先生と光が丘第四中学校の佐伯登美子先生が、「養護教諭がおこなう学校における感染症予防対策」について、研究発表を行いました。

また、「キレル子、キレない子、心の健やかな発達について」～いじめを止められる子どもを育てる～をテーマに、早稲田大学の本田恵子教授による特別講演もありました。

練馬区学校保健大会は、今年で31回を迎えることが出来ました。これからも、学校保健の関係者が一堂に会するこうした機会を通じ、学校保健の今日的課題について共通理解を深めることで、学校保健のより一層の充実向上を図ってまいります。



【問合せ】教育総務課 学校保健係 [電話 5984-5729]

大泉第三小学校が武石小学校と 稲刈り交流会をしました！

～ 5年生 武石移動教室にて ～

【第一部】 武石小学校全校生徒204名との交流会

金管バンド部によるお出迎え。
東日本大会への出場を推薦
されるほどの腕前です！



平成24年10月4日(木)、大泉第三小学校5年生
117名が武石移動教室にて現地の上田市立武石小学校
を訪れ、稲刈り体験などを通して交流をしてきました。

武石小の全校生徒と対面
する大三小5年生。(手前)
このあと、手作りビデオで
大三小の紹介をしました。



【第二部】 武石小学校5年生30名との稲刈り体験



ジャージ姿の武石小5年生に教わりながらの
稲刈り体験。よく見ているね。このもち米は、
天日干しして送ってくれるそうです。楽しみ！

お別れのごあいさつ。「どこかで会ったらよろしく
ね！」という武石小の先生の元気なごあいさつで
締めくくられました。また会えたらいいね！



武石小5年生の他にも、大勢の現地ボランティアさんが手伝って下さいました。カエルを飲み込んだばかりのヘビを見つけて大騒ぎなど、日ごろ体験できない田んぼならではのハプニングでとても楽しい時間を過ごしました。武石のみなさん、どうもありがとうございました！！

【問合せ】 教育総務課 学校保健係 【電話 5984-5729】

保育園では地域交流事業・ふれあい給食を行っています

～ 保育園と地域の親子との交流 ～



練馬区の公立保育園では、地域の子育て中の親子を対象に地域交流事業を行っています。

各園が遊び場の提供、行事への参加、身体計測などを行い子育てに関する相談も受け付けています。「ふれあい給食」は、旬の食材を活かした給食を、親子で園児と交流しながら食べます。その際レシピの紹介や食事の悩みなどの相談も受けています。このような交流の取り組みが地域家庭の子育て支援の場として根づいています。

平成24年11月6日(火)は上石神井第三保育園の“わくわくひろば”の日でした。あいにくの雨模様でしたが、この日を楽しみにしていた方が来園しました。2歳児クラスではママごとや手作りおもちゃで園児と一緒に、お母さんに見守られてじっくり遊んでいました。

身体計測の時は「おおきくなったわね。」とわが子の成長に触れてお母さんも嬉しそうでした。ふれあい給食では5歳児クラスの子供たちと喜んで食べる姿に「家では動き回ってじっとしては食べないんですよ。家だと野菜は全く食べないのに～こんなに食べるなんて！どうしてでしょう？」と聞かれて「楽しい雰囲気の中でお母さんも一緒に食べると食も進むようですよ。」など園からのアドバイスに「なるほど、家でも心がけてみます。また来ます。」と笑顔でした。



【問合せ】 保育課 管理係 【電話 5984-5839】

学校応援団の紹介

No.6

地域の方が中心となって、放課後の児童の遊び場の確保・異年齢児の交流・読書の推進を図る組織「学校応援団」。シリーズ第6弾は地域の様々な方々に支えられて開催している学校応援団まつり特集します。今回は2つの学校応援団取材して紹介します。



ボランティアによるパフォーマンスのひとコマ

光が丘春の風小学校応援団 わくわくフェスタ

光が丘春の風小学校では、わくわくフェスタとして、先生方、保護者、避難拠点の方、開放利用団体など、広くたくさんの方々にご協力・ご参加をいただき、開催しています。そんな中で中高生の学生ボランティアたちがブースを手伝ったり、パフォーマンスを披露したりと一生懸命活動している姿がとても印象的で、こどもたちは、ゲームや工作やお菓子に大満足秋の一日でした。



工作も種類がたくさんありました



起震車の体験をしました

下石神井小学校応援団 下石ふれあいフェスタ

下石神井小学校応援団は、PTA、青少年育成地区委員会、青少年委員会と共催で下石ふれあいフェスタを開催しています。昔あそびや、工作、様々な体験などのブースは一日では回りきれないほど盛り沢山でしたが、当日の天気にも負けない元気な子供たちで大賑わいでした。



「ひろば実験室のペットボトル空気砲」の様子

【問合せ】 子育て支援課 学校応援団・開放係 (電話 5984-1057)

青少年館まつりを行いました!



平成24年12月15日(土)に春日町青少年館で青少年館まつりを行いました。今回は高校のダンスや吹奏楽など11組の団体が参加しました。クリスマスシーズンということもあり、サンタの衣装に身を包んだパフォーマンスやクリスマスソングに合わせたダンスが見られました。会場は終始熱気に包まれ、会場が一体となり大きな盛り上がりの中、各団体が見事なパフォーマンスを披露していました。



【問合せ】 春日町青少年館 (電話 3998-5341)

練馬区立幼稚園・小中学校の研究発表会

教育委員会では、毎年10校(園)程度の区立幼稚園・小中学校を教育課題研究指定校・教育研究校として指定し、授業改善を推進しています。その中から、1校1園の研究発表会の様子をご紹介します。

光が丘あかね幼稚園

研究テーマ

人のかかわりを楽しむ幼児を育てる

■ 発表日～平成24年11月16日(金) ■

光が丘あかね幼稚園は、「つなげる」「広げる」「深める」をキーワードに、友達とのかかわりを通じた遊びの充実に焦点を当てて研究をしてきました。

「つなげる」とは友達と遊ぶことの心地よさを味わうこと、「広げる」とは安心して一緒に遊ぶことができる友達を増やすこと、「深める」とは相手の気持ちに気付いたり互いの思いを受け入れ合ったりすることです。研究を進めていく中で幼児が友達の素晴らしさを実感することができるよう取り組んできました。

公開保育では「ごっこ遊び」「空き箱製作」「助け鬼」「固定遊具遊び」など、学級や学年の枠を越えて友達と存分に遊び、満足感を味わう幼児の姿が見られました。

研究発表会では、自分の考えを素直に相手に伝え、進

んで友達と協力し合い、かかわりをさらに深めていこうとする幼児を育てるための本園の先生方の考え方や実践の様子が報告され、区内の幼稚園の先生方のよい勉強の機会となりました。



お店屋さんごっこを楽しむ幼児

石神井小学校

研究テーマ

地域に学び、地域を愛し、ともに生きる子供
～地域との関わりを重視した生活科・総合的な学習の時間を通して～

■ 発表日～平成24年11月2日(金) ■

石神井小学校では、地域に学び、地域を愛し、ともに生きる子供の育成を目指して、生活科・総合的な学習の時間を中心に研究をしてきました。教育活動に積極的に協力して下さる地域の方々、開校138年を迎える歴史ある学校、緑豊かな石神井公園、練馬区の歴史と伝統文化を学べる区立石神井公園ふるさと文化館等の「人・もの・こと」すべてを地域の貴重な財産ととらえ、地域とともに生きていくことを考えられるような学習を子供と教師と一緒につくってきました。

公開授業では、町探検での発見や石神井公園のお気に入りの場所を友達に伝え広げる方法および地域の魅力や現状について、子供たちが真剣に考えていました。また、学習の成果が地域全体に発信され広がっていくこと

で、児童は自分の住む町への愛着をさらに深めることができました。参観した教員は、地域の教育力を生かして子供を育てるこれからの学校のあり方を学ぶことができました。



自分のお気に入りの場所を伝える児童
※石神井公園

【問合せ】教育指導課 指導主事 (電話 5984-5759)

平成25年度 ジュニアリーダー養成講習会の 受講生を募集します

小学5～6年生、中学生を対象に、仲間作りのリーダーとして役立つよう、グループ活動の楽しさやルール、レクリエーション活動の技術や知識などを体験しながら学ぶジュニアリーダー養成講習会の受講生を募集します。運営・指導は練馬区青少年委員会とジュニアリーダー養成講習会を修了した高校生以上の練馬区青年リーダーが行います。受講生は修了後、地域の活動へ参加しています。詳しくは、2月中旬に区立小中学校で配布する募集案内または区ホームページをご覧の上、2月11日(月・祝)から2月22日(金)(消印有効)までにお申し込みください。

※区立小中学生以外の方はお問い合わせください。



【ホームページアドレス】 <http://www.city.nerima.tokyo.jp/manabu/seishonen/juniorleader/index.html>

【問合せ】青少年課 青少年係 (電話 5984-4691)

■ 出前教育委員会を実施しています

教育委員会の役割や仕組みについて理解を深め、より身近に感じていただくために、教育委員が区立学校に出向いて会議を開く出前教育委員会を実施しています。

今年度は、光が丘第八小学校(6月)、開進第二中学校(7月)、光和小学校(10月)、石神井西中学校(11月)の4校で行いました。



光和小学校における意見交換会の様子



開進第二中学校における意見交換会の様子

学校で出前教育委員会を行う際には、教育委員が児童・生徒や保護者の方々から直接意見や要望をお聞きする意見交換会も併せて実施しています。

光が丘第八小学校、石神井西中学校の意見交換会では、保護者の皆さんから教育委員会制度や学校選択制、PTA活動などについて様々なご意見やご質問をうかがい、有意義な意見交換会となりました。

開進第二中学校の意見交換会では、生徒代表の皆さんとの一問一答形式での意見交換の後、グループに分かれての意見交換を行いました。光和小学校の意見交換会では6年生がクラス毎に「小学校の思い出」や「今、頑張っていること、熱中していること」などのテーマで発表を行いました。両校とも児童・生徒の皆さんの考えや思いの伝わる充実した意見交換会となりました。

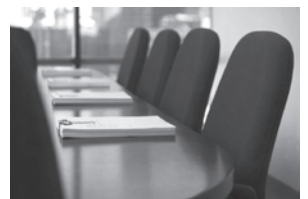
それぞれの意見交換会の概要はホームページに掲載しております。

【ホームページアドレス】 <http://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/gakko/kyoikuiinkai/ikenkoukankai.html>
【問合せ】 教育総務課 庶務係 【電話 5984-5609】

■ 教育委員会の動き (平成24年10月～12月)

平成24年10月から12月までの教育委員会は、定例会6回を開催いたしました。主な議案、協議等は下記のとおりです。詳細な案件につきましては区ホームページもしくは下記【問合せ】にてご確認ください。

- 〔議 題〕 ・ 練馬区教育委員会委員長および委員長の職務を代行する者の選出について
- 〔議 案〕 ・ 平成24年度練馬区教育委員会の点検・評価に関する有識者について
 - ・ 「練馬区立幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」の制定依頼について (他4件)
- 〔協 議〕 ・ いじめの問題への取組について
 - ・ 平成24年度教育に関する事務の管理等に係る点検・評価について
- 〔視 察〕 ・ 光和小学校における授業 ・ 石神井西中学校における授業 ・ 谷原小学校



～教育委員会は傍聴できます～

教育委員会では、教育行政全般について、審議・決定しています。開催日、議題およびこれまでに開催した会議の詳しい内容については、区ホームページに掲載しています。会議はどなたでも傍聴できます。傍聴を希望する方は、開催場所を確認の上、開催当日に手続をしてください。なお、傍聴の受付は会議開始時間の30分前から始め、傍聴者が18名に達した時点(原則として先着順)で締め切らせていただきます。

【ホームページアドレス】 <http://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/gakko/kyoikuiinkai/index.html>
【問合せ】 教育総務課 庶務係 【電話 5984-5609】

内藤幸子氏が教育委員会委員長に就任

平成24年12月21日に内藤幸子委員が教育委員会委員長に就任しました。任期は1年です。

新しい年を迎えて ~教育委員会からごあいさつ~



夢や希望をもって

委員長 内藤 幸子

未来を担う子供たちが、「夢や希望をもち、その実現のために、学び・努力し続ける」姿こそ、誰もが望む子供たちの姿でしょう。

その姿を目指し、教育委員会では、教育の質の向上・家庭や地域と連携した教育の実現・教育環境の充実に今年も全力で取り組みます。特に、子供たちの夢や希望が打ち砕かれることのないよう新たないじめ対策を徹底致します。

厳しい時代ですが、大人自身が明るい将来の夢や希望を語り、努力する姿こそ子供たちへの一番の応援となるでしょう。



持続は力なり

委員 外松 和子

保育園・幼稚園で元気に過ごす子供たち。学校で真剣に授業に取り組む児童生徒達と先生。

支えて下さっている職員や地域の方々。街に暮らす人々の為に活動する大人の方々。自ら目標を持ち、地道に取り組む姿は、子供・大人の別なく人の心に響きます。勇気が湧きます。

続ける中で変化に気づき手応えを感じる。それは喜びとなり、更なる次の一歩へと。小さな一つ一つを大切に、輝く力へとつなげていきたいと思ひます。



今、教育とは何か

委員 天沼 英雄

教育の目的は、学んだことをその通りに覚えるのではなく、子供が自ら考え、主体的に行動し、問題を解決すること。その際、学んだ知識を活用し、自分の考えを表現しつつ問題を解決することです。教育は、先生が教え込むことではなく、子供たちの学びを支援すること、参画する機会を準備することへとシフトしています。大変難しく準備に時間がかかりますが、彼らが「生きる力」を主体的に育むことが出来るよう支援していきたいと思ひます。



子供たちに笑顔を！

委員 安藤 睦美

昨春、練馬区教育委員会は子ども家庭部を創設し幼児期から青年期までの子供たちを対象とした部署になりました。幅広い年代の子供たちの笑顔に会い、これまでも増して練馬の子供たちの笑顔のために教育環境及び保育環境の充実に努めます。また、子供たちがそれぞれの場所で安心して過ごせるように教育委員としての責務を果たしてまいりたいと思ひます。

子供たちの笑顔のために、保護者の皆様・地域の皆様にご協力をお願い申し上げます。



信頼される教育委員会

教育長 河口 浩

昨年は、いじめ問題など様々な教育課題が浮き彫りになった一年でした。教育委員会のあり方も問われています。いじめの問題では練馬区教育委員会として「いじめ問題対策方針」を決定しました。昨年5月に策定した「練馬区教育振興基本計画」とあわせて、これらの方針や計画を着実に実施してまいります。さらに、子育て支援事業の充実も図りながら皆様に信頼される教育委員会を目指します。



練馬区ジュニア・オーケストラ 第24回学校演奏会を開催しました！

平成24年10月21日(日)に光が丘夏の雲小学校において、練馬区ジュニア・オーケストラ第24回学校演奏会を開催しました。ジュニア・オーケストラは「サウンド・オブ・ミュージック」や「交響曲第9番『新世界より』」などを演奏し、観客の皆さんから惜しみない拍手をいただきました。また、第2部では光が丘夏の雲小学校合唱部が全6曲を披露し、6曲目の「翼をください」ではジュニア・オーケストラが伴奏をつとめました。

ジュニア・オーケストラは、平成25年3月24日(日)に練馬文化センターで定期演奏会を行う予定です。ぜひご来場ください。

【問合せ】総合教育センター 【電話 3904-4881】



当日の様子